

安全運航への取り組みについて

信濃川ウォーターシャトル株式会社は、定期航路事業者として水上バスを運航する公共交通機関として、また新潟市の豊かな水辺空間を気軽に楽しんでもらうべく、ディナークルーズなど各種の不定期遊覧航路事業において、お客様と運航船舶の「安全」が最優先であることを深く認識し、「安全方針」を定めています。

具体的には、

- 1) 事業活動全般において「安全」を最優先し、これに関わるすべての法律・法令を遵守すること
- 2) 運航基準・作業基準等の安全管理規定をホームページ等を通じ公開し、その内容を適宜見直すこと
- 3) 発航前の点検を入念に実施し、船舶の不具合箇所があれば、迅速に修繕・除去すること
- 4) 船長以下乗組員の安全確保に対する意識の醸成と共有に努めること

を徹底することを「安全方針」と致します。

安全統括管理者 2006 年 12 月 19 日選任

運航管理者 2019 年 12 月 9 日選任

事業所情報

事業者名：信濃川ウォーターシャトル株式会社

URL：<https://www.watershuttle.co.jp/>

営業所：新潟県新潟市中央区

事業許可：一般旅客定期航路事業 2002 年度許可

旅客不定期航路事業 1999 年度許可

地域旅客船安全協議会への加入状況：北陸信越旅客船協会

船舶情報

所有船舶数：2

アナスタシア

総トン数：19 旅客定員：108

救命設備：大人用救命胴衣 13 個 子供用救命胴衣 7 個 固定式救命浮器（定員 12 人）10 個無

線設備：業務用無線

最新の船舶検査証書の交付年月日：2024/3/14

ベアトリス

総トン数：19 旅客定員：100

救命設備：大人用救命胴衣 15 個 子供用救命胴衣 5 個 固定式救命浮器（定員 12 人）9 個 無

線設備：業務用無線

最新の船舶検査証書の交付年月日：2022/7/7

事故・行政処分情報

・2025年4月26日、営業運航前の試運転のため、係船場を発航したベアトリス号が強風に流され、信濃川右岸下流側岸壁に係船中の3隻に接触した。そのうち2隻の塗装が剥がれる被害が発生したが、ベアトリス号には特に船体が損傷するようなことはなく、怪我などの人的な被害も無かった。

・上記事案を受け、2025年7月15日に北陸信越運輸局による立入検査の結果、2026年5月28日付で輸送の安全確保に関する改善命令を受けた。弊社はこの結果を厳重に受け止め、期限までに指摘事項に基づいた是正措置をすべて完了させるとともに、運航管理体制の見直しと安全教育の徹底を図っているところである。

安全重点施策

一. 日常の点検作業を確実に励行し、僅かな徴候も見逃さないよう努める。

↓ 達成状況 点検起因の問題発生なし

二. 業務遂行に当たっては思い込みや推測に頼らず確認作業に努める。

↓ 達成状況 問題発生なし

三. 航行中及び離着機の安全確認の徹底と十分な見張りに努める。

↓ 達成状況 航行・離着機時の問題発生なし

令和八年三月二十一日

達成状況 九月二十四日時点